



2026年7月3日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 J S H
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 野 口 和 輝
(コード番号：150A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 管 理 本 部 長 市 川 伸 二
(T E L 0 3 - 3 2 7 2 - 0 6 0 6)

大学生を対象にした地方創生人材育成プログラムの実施に関するお知らせ

当社は、地方創生事業の一環として、大学生を対象にした地方創生人材育成プログラムを実施いたしましたのでお知らせいたします。

記

大学生を対象に地方創生人材育成プログラムを実施 ～空き家再生による宿泊施設を活用した実践型フィールドワーク～

株式会社JSH（東証グロース：150A）は、地方創生事業の一環として運営する一棟貸し別荘「AUFU VILLA JOGASAKI -空-」、「AUFU VILLA JOGASAKI -森-」において、地方創生や観光業を学ぶ大学生を対象とした体験型フィールドワークを実施いたしました。本取り組みは、空き家などの遊休不動産の再生による観光資源の創出や地域活性化の取り組みを学生が実際に体験し、観光事業や地域づくりについて学ぶ機会を提供することを目的として開催したものです。

当日は、当社が取り組む地方創生事業や「AUFU VILLA JOGASAKI」の事業コンセプトについて講義を行った後、学生は当施設の特徴であるウェルネスや地域共生などのコンテンツを体験・体感しました。また、宿泊施設の清掃業務にも参加し、宿泊施設の運営について理解を深めました。

プログラム後半では、学生たちが利用者および運営者双方の視点から施設の魅力や改善案を検討し、グループごとに発表を実施しました。施設の付加価値向上や情報発信のあり方、地域との連携強化など、多様な提案が寄せられ、運営側にとっても新たな気づきを得る機会となりました。

当社では、地域に存在する遊休不動産を宿泊施設として再生し、新たな観光需要の創出に取り組んでいます。今回のフィールドワークを通じて、学生ならではの柔軟な発想や視点に触れることで、地域資源の活用や観光価値の向上に向けた新たな可能性を確認することができました。

今後も当社では、大学等の教育機関との連携を通じて実践的な学びの場を提供するとともに、地域に存在する遊休不動産などの未活用資産の価値向上と持続可能な地域活性化の実現に取り組んでまいります。

【実施概要】

開催日：2026年6月21日

参加者：都内の大学2校より計8名

会 場：AUFU VILLA JOGASAKI -空-、AUFU VILLA JOGASAKI -森-

内 容：地方創生についての講義、ウェルネス体験、清掃活動、グループワーク・発表

以上